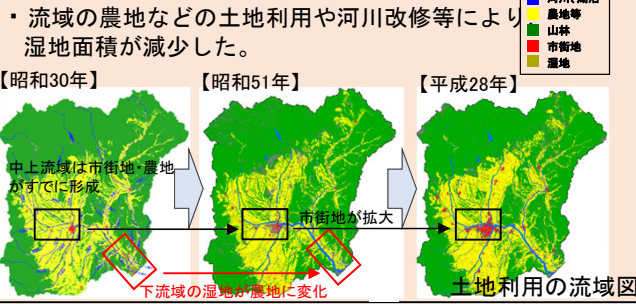


■生物多様性の損失を食い止め回復軌道に乗せる「ネイチャーポジティブ」に向け、多様性と連続性を基調とした持続的な川づくりを推進し、生態系ネットワークの基軸である森・川・海のつながりを確保することにより、河川環境を活用した地域づくりへとつなげていく

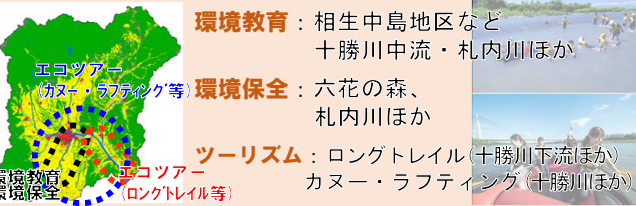
## 1. 流域の土地利用の変化



## 2. 河川環境の変化



## 3. 河川やその周辺の利用状況



## 4. 自然再生の必要性

・自然環境を活かした地域活動が盛んで、更なる地域活性化が望まれている。  
 ・地域の産業（観光等）、河川協力団体から自然再生の必要性を求められている。  
 ・十勝川水系では大規模な河道掘削や気候変動に伴う環境の変化に伴い、生物のすみかに影響するおそれがある。  
 ⇒生物多様性を高め自然と共生する社会を目指し、生態系ネットワーク形成に向けた十勝川流域のあらたな自然再生を推進していく。



**<十勝川中・下流部>**  
**■失われた河川環境**  
 ・湿地環境の減少  
 →渡り鳥や草原性鳥類等の休息・採餌環境の減少  
 ・水際環境（ワンド・エコトーン）の減少  
 →ヤチウグイ等、緩流域を好む魚類の生息環境の減少  
**■地域活性化へ貢献できること**  
 ・湿地・湖沼環境を活用した環境学習  
 ・湿地・湖沼環境を活用したバードウォッチング等のエコツーリズム  
 ・ワンド・エコトーンによる稚魚等の生息環境創出  
 ・エコジープパーク等、既存の河川空間利用箇所における良好な水辺空間の創出

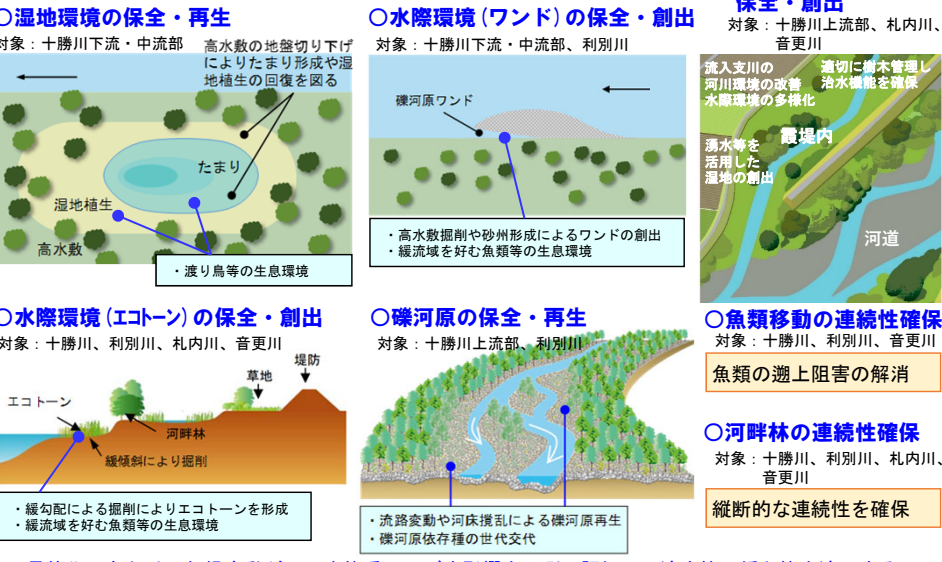
**<十勝川上流部>**  
**■失われた河川環境**  
 ・礫河原の減少  
 →イカルチドリやケショウヤナギなど礫河原依存種の生息環境等の減少  
 ・水際環境（エコトーン・霞堤）の減少  
 →トゲウオ類等、緩流域を好む魚類の生息環境の減少  
**■地域活性化へ貢献できること**  
 ・礫河原を活用した環境学習  
 ・清らかな流れを活用したラフティング等のエコツーリズム

**<札内川>**  
**■失われた河川環境**  
 ・水際環境（エコトーン・霞堤）の減少  
 →緩流域を好む魚類の生息環境等の減少  
**■地域活性化へ貢献できること**  
 ・豊かな水辺空間を活用した環境学習やフィッシング、サイクリング等のエコツーリズムの展開

**<音更川>**  
**■失われた河川環境**  
 ・水際環境（エコトーン・霞堤）の減少  
 →エゾホトケドジョウ等の緩流域を好む魚類の生息環境の減少  
**■地域活性化へ貢献できること**  
 ・豊かな水辺空間を活用したフィッシングやサイクリング等のエコツーリズムの展開

**<利別川>**  
**■失われた河川環境**  
 ・礫河原の減少  
 →イカルチドリやコチドリ、ケショウヤナギなど礫河原依存種の生息環境の減少  
 ・水際環境（ワンド・エコトーン）の減少  
 →ヤチウグイやトゲウオ類等、緩流域を好む魚類などの生息環境等の減少  
**■地域活性化へ貢献できること**  
 ・礫河原を活用した環境学習、豊かな水辺空間を活用したサイクリング等のエコツーリズムの展開

## 5. 望まれる河川環境の整備と保全（イメージ）



## 6. 想定される地域づくり

- 人づくり：生涯学習・環境学習
  - ・湿地環境等を活用した自然体験学習・人材育成の充実
- 地域づくり：観光振興
  - ・周辺の環境や景観と河川との調和
  - ・エコツーリズムの展開：バードウォッチング等
  - ・サイクリング、トレイル、フットパス等
- 社会づくり：持続可能な社会
  - ・農業・漁業との連携や企業との連携



具体化にあたり、気候変動が河川生態系に及ぼす影響を予測・評価し、適応策・緩和策を適用する。